

社会教育の推進に尽力

大塚裕樹氏全国社会教育委員連合表彰を受賞

元村生涯学習委員長 大塚裕樹氏が平成27年10月8日、全国社会教育委員連合表彰を受賞し、蜂屋教育長よりその伝達が行われました。

大塚氏は、平成9年に村社会教育委員（現生涯学習委員）に就任以来、18年間、職業である農業を通し生涯学習と社会教育を推進するとともに、自らが実践し、本村の生涯学習と社会教育の充実と発展に尽力されました。



新篠津村連合青年団創立70周年

11月22日、自治センターで新篠津村連合青年団創立70周年記念式典が執り行われました。

増田副団長の開会のことばで幕を開け、歴代の団長らも出席するなか、第57代団長吉見卓教さんと第68代団長・現第一青年団員菅原尚吾さんによる創立70周年の記念弁論大会が行われました。

記念式典終了後は、記念祝賀会も開かれ、「青年団のあゆみ」のビデオ放映や「高島諭jazz trio」による生演奏も披露されました。

式典の詳細は、「いまどきの青年」でご紹介しています。

右代選手トークイベント

11月25日、陸上十種競技の日本代表である右代啓祐選手が新篠津小学校に訪れました。

右代選手は、十種競技で現在の日本記録保持者であり、入場の際には児童らに後方宙返りを披露し、拍手と歓声が湧き上がりました。

このトークイベントでは、十種競技の説明や児童らからの質問コーナーがあり、「今日の自分より明日の自分が成長できるように苦手なことも頑張ろう。」とアドバイスを送っていました。

また、児童らとの対戦コーナーもあり、現役トップアスリートのパフォーマンスに会場内が大興奮の様子でした。



キッズ☆キッチン

11月25日、保健センターで村食生活改善協議会（会長東川寛子氏）による3保育所の園児17名を対象にキッズ☆キッチンが開かれました。

これは、新篠津村産の食材を使った昼食づくりを通して、料理の楽しさや食べることの大切さを知ってもらおうというものです。今回は新篠津村産の小麦粉や野菜を使ったピザと豆腐白玉入りフルーツポンチを作りました。園児たちはチーズやコーン、ピーマンなどの数種類のトッピングから自由に盛り付けました。